

2019年2月25日

焼肉ビジネスフェア 2019 出展報告

当協会が毎年特別協力している「焼肉ビジネスフェア」が今年も盛大に開催されました。東京会場（1月23日～24日）では第11回目の開催となり、大阪会場（2月5日～6日）での開催も第8回目と年々、規模も拡大し大きく成長して参りました。

2日間の来場者数は、東京会場は22,578名、大阪会場は14,048名となり来場者数は両会場を合わせて、前年対比で109.6%と年々入場者は増加しています。

両会場ともに、オープニングセレモニーでは、多数の理事も参加してのテープカットとなり、焼肉業界の健全な育成と発展に尽力してきた協会としても、焼肉ビジネスフェアは1年のスタートとなる行事になっております。

東京会場では、今年度協会が開催した『焼肉料理コンテスト“ジャンルを超えたビビンバ対決”』の表彰セレモニーをおこないました。小野副会長より大会の主旨や経過の説明があり、決勝大会の様子を撮影したビデオを放映、優勝者と準優勝者のお二人にもご参加を頂き、大会までの道のりや、その後の変化などのお話を伺いコンテストへの参加についても有意義なお話が聞けました。

また、新井名誉会長や金副会長の講演は例年通り満席で立ち見も出るほどの人気ぶりでした。

当協会の賛助会員の皆様も、増加する来場者へ商品案内等、熱が入った説明を行っておりました。

今後も引き続き「焼肉ビジネスフェア」に特別協力を実施してまいります。

関係者の皆さま、ご協力頂きまして誠にありがとうございました。

全国焼肉協会一同。